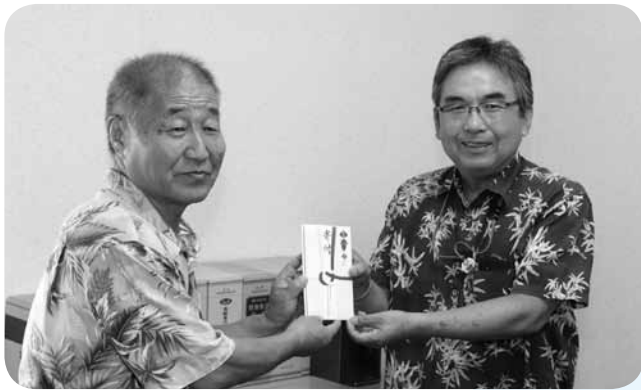


ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

寄付をいただきました



▲町民生委員児童委員協議会の中原会長㊤から、町社会福祉協議会の河原会長㊤に寄付金が手渡されました。

8月21日、周防大島町民生委員児童委員協議会の方が周防大島町社会福祉協議会を訪れ、7月の豪雨により被害を受けた方への災害復旧ボランティア活動に対し、寄付金を贈呈されました。町民生委員児童委員協議会の中原忍会長は、「これからの災害対応について、社会福祉協議会としてできることをやっていただきたい。民生委員児童委員協議会としても、できることをしていきたい。」と話されました。浮島地区の災害ボランティアとして、周防大島町社会福祉協議会から定員40人で募集したところ、7月28日に45人、8月4日に43人の方にご協力いただきました。

英語漬けの2日間

8月20日から1泊2日の日程で、イングリッシュキャンプが橘ウインドパークにおいて行われました。

今回で22回目となるこのキャンプは、英語でのコミュニケーション能力の向上を目的に行われており、町内の中学生15人と周防大島高校の生徒3人が参加しました。

日頃は体験できない英語だけの生活。生徒は、山口県東部所属のALT(外国語指導助手)12人と、英語漬けの2日間を過ごしました。

自分の体力や体内年齢はどれくらい？

8月29日、たちばなケアプラザで、体力・体内測定会が行われ、59の方が参加されました。

この測定会は、5年、10年後も元気な身体を保つために、まず、自分の現在の体力や体内年齢を知ってもらうことを目的に開催され、肌年齢、血管年齢、骨密度、体組成測定のほか、減塩食の試食も行われました。

健康増進課健康づくり班では、出前測定会も始めていますので、職場やグループで体力チェック会を企画してみませんか。詳しくは、☎0820(73)5504までお問い合わせください。



▶ゲームを交えて英語でのコミュニケーション！



▶骨密度測定の様子(1～2分で結果がでます。)